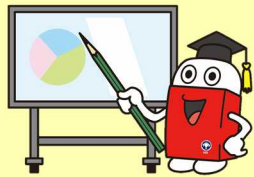
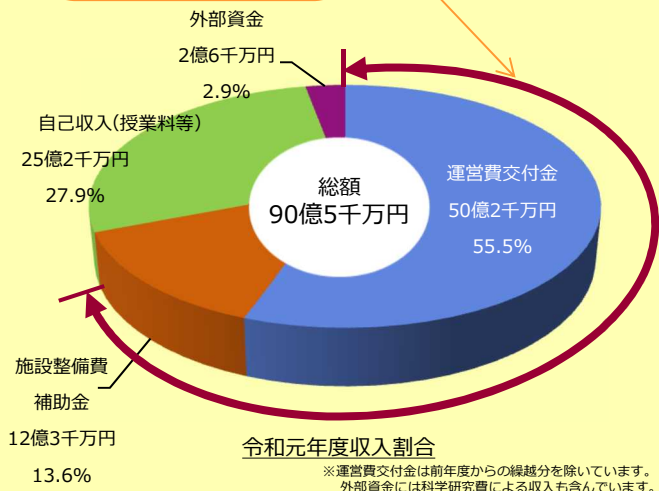


# 愛教大を支える資金

事業を行うに当たって必要な収入は、大きく分けて、運営費交付金などの国から交付される運営資金、授業料などの自己収入、受託研究などの外部資金などになります。



国等からの収入  
**62億5千万円**  
(全体の**69.1%**)



# 教育・研究環境の整備 (国際教育棟)

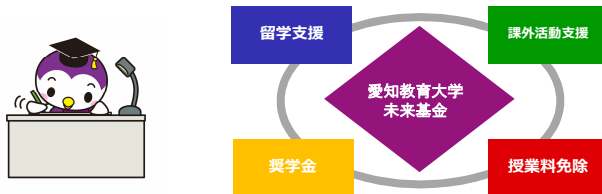
職員用宿舎として使われていた建物を、多文化体験の場や留学生・外国人のための日本語教育の場としての活用をコンセプトに、1階から3階を外国人やグローバル化に対応できる国際色豊かな教職員を養成する「日本語教育支援センター」、4階と5階を留学生と日本人学生が共に生活する「混住型留学生宿舎」と用途変更し再生する「コンバージョン」を行いました。



# 愛知教育大学未来基金のご案内

## 愛知教育大学未来基金による事業

未来基金は、学生の教育研究活動・修学に関する支援事業や国際交流に関する支援事業など学生支援のために幅広く活用します。



## 愛知教育大学未来基金の種類

AUE修学支援基金	平成28年度に創設され、「奨学金、授業料免除、留学支援」など限定した事業に使用します。
教育研究基金	平成17年度に創設され、学生表彰、留学生の交流等で、幅広く学生を支援します。

## 愛知教育大学未来基金の支給実績



募金方法等は以下をご確認ください。  
<https://www.aichi-edu.ac.jp/intro/kikin/about.html>

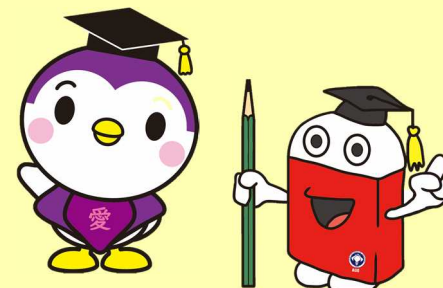
愛知教育大学未来基金に関するお問い合わせは以下までお願いします。  
広報課 広報・渉外係  
TEL:0566-26-2139 FAX:0566-95-0035  
kikin@m.auecc.aichi-edu.ac.jp



財務課決算係  
〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1  
TEL: 0566-26-2136 FAX: 0566-26-2130  
E-Mail: kessan@m.auecc.aichi-edu.ac.jp  
発行日: 令和2年10月13日

# 財務リーフレット 2020

(平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日分)



愛知教育大学公式マスコットキャラクター

「愛教ちゃん(左)とエディ(右)」



国立大学法人  
**愛知教育大学**  
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

※財務に関する情報 (ホームページ)  
URL (<https://www.aichi-edu.ac.jp/intro/release/zaimu.html>)



# ～数字で見る愛知教育大学～

## 歴史

**147年**  
(愛知県養成学校開校より)

取得可能な  
教員免許

**6種類**(全校種)

幼稚園 小学校  
中学校12教科 高等学校15教科  
特別支援学校 養護教諭

県内市町村・教育  
委員会等との連携

**43**

国際交流協定

附属学校園

**14力国 26校**

**7つ**

幼稚園 小学校(2校)  
中学校(2校) 高等学校  
特別支援学校

常勤教職員数

教員数 [大学] 202人 [附属学校] 186人 職員数 147人  
[合計] **535人**

学生数

[学部] 3,743人 [大学院] 284人 [専攻科] 29人 [附属学校] 2,896人  
[合計] **6,952人**

令和2年5月現在

## 教育活動(学生支援)

令和元年度における教育に係る経費は約66億4千万円となりました。  
このうち、学部・大学院の学生への教育活動費は約43億9千万円となりました。

教育経費(人件費、固定資産など)	66億4,925万円
うち学部・大学院の学生への経費	43億9,518万円
学生数(令和2年5月1日現在)	4,056人

学生一人当たり  
に換算すると

約**108**万円



どのような支援が  
行われているのだろう

入学科・授業料の免除

入学料は**29**人の入学生へ約**310**万円,

授業料は前期後期累計**888**人の学生へ約**2億**円の  
(教職特別措置分を含む)

免除を行いました。

国際交流

国際的な経験を積む環境を積極的に提供し、国際的視野を有する  
教員、専門職の育成に努めています。

(主な短期交流プログラム)

プログラム名	派遣先	参加人数
科学・ものづくり教育 学生交流プロジェクト	モンゴル国立教育大学(モンゴル)	15人
海外短期学生交流 (ショートビジット) プログラム	国立京仁教育大学校(韓国) 国立台北教育大学(台湾)	19人

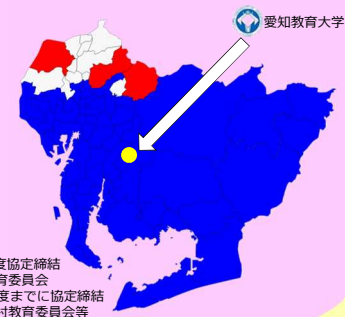
## 地域貢献・社会連携活動

愛知教育大学は教員養成に特化した広域拠点型養成大学として、  
広く社会と連携し教育研究の成果を還元しながら社会の発展に貢献  
していきます。

学校教育支援部門

■春日井市、一宮市及び瀬戸市教育委員会と相互連携  
に関する協定を締結

相互連携協定及び覚書を結び、協定等の締結により連携する愛知  
県内の教育委員会は**43**教育委員会となりました。学校教育上の諸  
課題の解決と充実を図り、教員養成に特化した広域拠点型教員養成  
大学として、さらに地域との連携を深めていきます。



- 令和元年度協定締結  
市町村教育委員会
- 平成30年度までに協定締結  
清見市町村教育委員会等

外国人児童生徒支援部門

企業連携・地域活性化部門

■学生ボランティア派遣状況

外国人児童生徒の学習支援を  
行いながら、学生の学びの場・  
体験の場として、刈谷・豊田・  
知立・豊明の近隣4市の教育委  
員会や学校現場の先生方と連携  
し、活動を行いました。

■東邦ガスとの連携事業

東邦ガスがCSR活動の充実に向  
けて防災教育プログラムを新  
たに開発する上で、教育的な視  
点を盛り込むため、本学学部4  
年生9名が協力しました。

今後、新たな防災教育プロ  
グラムが完成し、県内で展開され  
ていく予定です。

■学生ボランティア派遣状況

区分	依頼 小中学校数	学生ボランティア 派遣数	支援児童 生徒数
刈谷市	11校	26名	27名
豊田市	14校	20名	20名
知立市	5校	16名	16名
豊明市	1校	16名	16名

※他NPO法人等への派遣あり

